

平成29年度

東京藝術大学美術学部先端芸術表現科

入学者選抜試験 第一次試験問題 素描

■問題

鏡に写った自分と同一グループ内の（将来の同級生になるかもしれない）人の肖像を配布された紙に描写しなさい。

※他の受験生に話しかけてはいけません。

※自分のイーゼル、モチーフ台、イスの位置や角度は描きやすいように変えても構いません。その際近くの人に迷惑がかからないようにしてください。

■補足説明

用紙は縦位置で使用しなさい。

■試験時間 10:30～16:00

昼食時間 12:00～13:00（昼食時間に試験を続けてもよい）

■配布物 問題用紙、

鏡、木炭紙大画用紙（イラストボード）1枚、カルトン、  
クリップ2個、下書き用紙（A4）3枚、画びょう5個

■注意

使用できるのは、鉛筆素描に必要な用具一式。

他の受験生に迷惑のかかる行為を禁止する。

試験終了後、この問題用紙は回収します。

平成29年度

東京藝術大学美術学部先端芸術表現科

入学者選抜試験 第一次試験問題 小論文

### 問題1

課題文 A の傍線部①、著者の「ささやかな発見」とは何かを 200 字以内で説明しなさい。  
解答は解答用紙の問 1－①に記述しなさい。

また、課題文 A を読み、著者が手紙を送ろうとしている「X」とは著者にとってどのような存在であるかについて、自分の考えを 400 字以内で述べなさい。

解答は解答用紙の問 1－②に記述しなさい。

### 問題2

課題文 B の傍線部②、著者が述べる「俺の興味をひく点」について、課題文をそのまま引用することなく 200 字以内で説明しなさい。

解答は解答用紙の問 2－①に記述しなさい。

また、課題文 B の傍線部③、著者の「君はどう思う。」という問いかけに対する自分の考えを 400 字以内で述べなさい。

解答は解答用紙の問 2－②に記述しなさい。

### 問題3

あなたにとって「友人」とは何か、自分とその友人の関係性を実際にあったエピソードを交えて述べなさい。

解答は解答用紙の問 3 に 800 字～1000 字で記述しなさい。

※出典：A B とも 小林秀雄「X への手紙・私小説論」（新潮文庫）より [課題文 A：p57～60 / 課題文 B：p69～72]  
( ISBN4-10-100701-2 )

※記述にあたっては、縦書きで書くこと

※試験終了後、この問題用紙は回収します。

試験時間 10:30～16:00

昼食時間 12:00～13:00（昼食時間に試験を続けてもよい）

平成 29 年 東京藝術大学美術学部先端芸術表現科  
入学者選抜試験 総合実技 1 日目 (3 月 2 日)

問題 1

あなたが考える、よりよい人間関係が生まれる為の  
「1.道具」もしくは「2.場」を立体や平面で提案しなさい。

※配布された材料を使用しなさい。(全てを使用しなくてもよい)

※制作台 (45cm×45cm) の上にのせて提出しなさい。高さは 50cm 以下にすること。

問題 2

問題 1 でつくったものを説明しなさい。

※解答用紙に 160 字以上 200 字以内で記述しなさい。

試験時間：10 時～15 時 30 分

昼食時間：12 時～13 時 (昼食時間に解答を続けてもよい)

作品提出：本日 15 時 30 分

※注意事項：試験終了後、この問題用紙は回収します。

平成 29 年 東京藝術大学美術学部先端芸術表現科  
入学者選抜試験 総合実技 1 日目 (3 月 2 日)

配布物リスト

【配布物】

配布物リスト 1 枚 (この用紙)
カッターマット 1 枚
スチのり 1 個

千枚通し、ペンチ 各 1 本
制作台 (45cm×45cm)
A4 コピー紙 5 枚 (スケッチ等に使用)

【材料】

ダンボール(厚) 1 枚 (90cm×45cm)
白ボール厚紙 1 枚
角材 (0.7cm×0.7cm×90cm) 3 本
竹ひご 90cm 5 本
針金 (1.2mm 1 巻)
折り紙 1 セット
イラストボード (A3 2 枚)

マスキングテープ 1 個
綿
タコ糸 1 巻
布 1 枚 (90cm×90cm)
紙粘土 1 個
スチレンボード (A2 5mm 1 枚)

※注意事項：試験終了後、この問題用紙を回収します。